学校番号	1006

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	新編　詳解地理Ｂ改訂版　（二宮書店）						
副教材等	新詳高等地図　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生の地理 A だけでは物足りない人やもっと幅広い知識の習得を求めている人向けの講座です。
・授業の進度も早く、内容もより深いものとなるので、予習や復習が必要です。
・大学入試に対応するための講座でもあります。

２　学習の到達目標

・地理的な事柄の見方、考え方を多面的、多角的にとらえ、地域性や歴史的背景などとも関連付けながら、正しく認識し、理解するとともに、国際社会に主体的に生きる現代人としての自覚と資質を養う。

・地形図や統計、写真などの資料から有用な情報を収集し活用する。またその能力を高め、地理的な思考と技能をみがく。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	○現代世界の地理的な事柄を多面的、多角的にとらえ、関心と課題意識を高めたか。またそれを意欲的に追究できたか	○現代世界の地理的な事柄から課題を見い出し，歴史的背景や地域性などを踏まえて地誌的に考察するとともに，社会の変化を踏まえて公正に判断し、表現できたか。	○地図や統計，画像等の諸資料を収集し，有用な情報を選択・活用することを通して，情報や地図活用の技能を身につけたか。	○地図の有用性を理解し，地図の活用に関する技能を、身につけたか。 ○現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方を理解し，身につけたか。
評価方法	定期考査 授業態度 提出物	定期考査 授業態度 提出物	定期考査 授業態度 提出物	定期考査 授業態度 提出物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	地理情報と地図	・地球儀と世界地図 ・地図の活用			○	○	c:地図や地形図を作業や読み取りを通じて、特徴や基本的な技術を身につけたか d:世界地図や地形図の適切な利用方法を理解し、知識や概念を身につけたか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
1	自然環境	・地形 ・気候 ・自然と生活 ・環境問題	○		○		a:自然環境と人々の関わりやその影響について関心や課題意識を高め、世界的視野でとらえる視点や方法を持てたか c:写真や模式図、統計資料など、その特徴について読み取り、考察する技能を身につけたか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
2	人口と都市、生活文化	・人口と村落、都市 ・生活文化と宗教、民族 ・日本の領土問題		○	○		b:現代世界の成立の要因や発展過程に着目し、それぞれの特性について理解するとともに、どのような背景があるのかを考察できたか c:写真や統計資料などからその特徴について読み取り、表現したり、考察したりする技能を身につけたか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
2	現代世界の諸地域	・アジア ・ヨーロッパ ・アフリカ ・アメリカ ・オセアニア			○	○	c:写真や統計資料などからその特徴について読み取り、表現したり、考察する技能を身につけたか d:諸地域の歴史的背景やその特色や課題を理解し、知識として身についたか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
3	現代世界と日本	・世界の中の日本 ・持続可能な社会に向けて		○	○		b:日本の国土や特色、諸問題について様々な視点から客観的に考察できたか c:地図や統計資料等の情報を整理し、これまでに身につけた技能や知識を活用できたか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。